

リレーインタビュー

大口町で活躍する社長さんをリレー形式でご紹介いただき、住民有志のおおぐち宣伝部が、大口町にある企業の素晴らしいと、社長さんの人柄をご紹介する企画です。



電気を通して地域の方へ恩返しをしたい。

あんしん電気さかい

代表者 酒井央員さん

Profile

昭和48年生まれ

趣味：スポーツ・スポーツ観戦 スポーツ推進委員をしています。高校・大学生時代にラグビー経験があり、現在、タグラグビー教室を開催しています。

設立 昭和44年創業 創業56年

平成6年（1994年）法人化

所在地 大口町下小口三丁目70番地1

従業員数 2名

どんな仕事をしている会社ですか

当社はおかげさまで、次年度で創業57周年。令和8年8月8日、社名を正式に「あんしん電気さかい」に変更します。

大口町を中心に、家庭の電気工事をおこなっています。照明、コンセント、インターホンやエアコンの取り付けなど、家庭の電気のお困りごとに対応します。「近くで・あんしん」をモットーに日々対応しております。



大切にしていること

大切にしていることは「感謝すること」。

この仕事は、電気を通じて人の役に立てる仕事だと思っています。みなさまとのご縁、つながりに感謝し、電気を通じて安全で快適な住みよい暮らしを提供することで、地域のみなさまに恩返しをしたいです。

社長ヒストリー

先代である父と代表を交代した翌年の2008年にリーマンショックが起こり、それまでやっていた建設会社の下請け工事の仕事が激減しました。その時に中小企業大学校で経営について学び、名岐電設の2代目として本格的にスタートしました。とはいって、仕事は減少したまま。どうしたら良いかと悩んでいた3月のある日、桜まつりの提灯つけをしていた私に、道行く人々が、「ご苦労様！ありがとうねー」と声をかけてくださいました。この言葉で心のもやもやがパッと晴れたような気持ちになり、「大口町のみなさんの役に立ち、喜んでもらえる仕事をしよう」と、進む道が明確になりました。

苦労したこと

家庭向けの事業に転換した時に、大口町のみなさまに知ってもらうことに最も苦労しました。そんな時、中小企業大学校でお世話になった先生に、「あんしん電気さかい」というとても親しみやすい屋号を提案いただきました。ホームページ開設やYouTubeで電気のお困りごとをわかりやすく紹介したり、顔写真入りで手書きのお便り（チラシ）を配布したり、野立て看板、ラッピングカーなど「見たことがある」「安心して電話できる」と思っていただけるように、工夫しています。最近では、「YouTubeチャンネルを見て電話しました」というお客様もときどきいらっしゃいます。

イメージはサザエさんの中の「三河屋さん」

「大口町の方のお役に立つために、24時間365日対応する覚悟を持って」という言葉を理念にし、サザエさんに登場する三河屋さんのように、いつでも何でも相談できる、電気屋さんを目指していきます。



▲YouTube